

## 第 79 回日本栄養・食糧学会大会にて計 3 題発表 「腸から開く“GABA”の新たな世界～その鍵はエクソソーム～」セミナー実施

株式会社ファーマフーズ(本社：京都市西京区、代表取締役：金武祚)は、2025 年 5 月 23 日～25 日まで名古屋大学 東山キャンパスにて開催される「第 79 回日本栄養・食糧学会大会」において、下記の通り、計 3 題の研究成果を発表いたします。また、「GABA」の脳腸相関に関するランチョンセミナーを実施いたしますのでお知らせいたします。

### 1. 発表内容

| No. | タイトル                                         | 発表者                                                                                |
|-----|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | タマリンド種皮抽出物の長期摂取による抗肥満効果検討                    | -(株)ファーマフーズ<br>道下 僚、嵯峨根 里穂、米谷 俊、<br>山下 裕輔、金 英一<br>-MP五協フード&ケミカル(株)<br>鈴木 夢生、鶴羽 義人、 |
| 2   | 卵白加水分解ペプチドの経口摂取による顔のむくみ感軽減効果                 | -(株)ファーマフーズ<br>田村 葵、中村 唱乃、山下 裕輔、<br>金 英一                                           |
| 3   | GABAによるエクソソームを介した脳機能改善                       | -九州大学大学院<br>徳永 直大、赤間 優里奈、片倉 喜範<br>-(株)ファーマフーズ<br>中村 唱乃                             |
| 4   | [ランチョンセミナー]<br>腸から開く“GABA”の新たな世界～その鍵はエクソソーム～ | -九州大学大学院 農学研究院<br>片倉 喜範 教授                                                         |

## 2. 今後の展望

当社は「医食の研究を進化させ、人々のために貢献する」というミッションを掲げ、人々の持続可能な健康的で幸せな社会の実現を目指しており、研究成果の発表に積極的に取り組んでおります。

上記の通り第 79 回日本栄養・食糧学会大会では 3 演題の研究発表と、ランチョンセミナーを実施いたします。

「タマリンド種皮抽出物の長期摂取による抗肥満効果検討」では、熱帯地域が原産のタマリンド種皮を用いた試験において、抗肥満効果を初めて明らかにした成果について発表いたします。本成果は脂質や肥満が気になる方に向けた機能性食品の展開が期待できます。

「卵白加水分解ペプチドの経口摂取による顔のむくみ感軽減効果」では、当社にて開発した卵白由来の血流改善素材ランペップについて、この度新たに顔のむくみ感に関する改善作用を明らかにした成果について発表いたします。むくみに悩む女性に向けた新たな機能性食品の開発が期待できます。

「GABAによるエクソソームを介した脳機能改善」では、様々な健康機能の報告されているGABAについて初めてエクソソーム介した新たなメカニズムによる脳機能改善作用を明らかにしました。

また学会内では、当社主催のランチョンセミナーにおいて、九州大学大学院 農学研究院 片倉喜範 教授にエクソソームを介したGABAの新たな作用メカニズムによる生理機能に関してご講演いただきます。長く未解明であったGABAの脳への作用メカニズムの一つが腸管で作られるエクソソームを介した作用であることを初めて明らかにしました。このエクソソームは脳以外の組織への作用も期待でき、今後、GABAの様々な生理作用を研究するうえで価値ある知見となります。

当社はこれからもGABAをはじめとした機能性素材のトップランナーとして、最先端の学術知見を提供することに努めてまいります

**エクソソーム**：細胞から分泌される直径 50～150 ナノメートルの顆粒状の物質。内部には核酸やタンパク質などを含んでいる。体液を介して他の細胞に運ばれ、細胞間の情報伝達や物質の輸送に関わる。

以上